

歴史まちづくり地区座談会内容
及び
アンケート収集結果

平成28年2月

歴史まちづくり地区座談会の内容について(抜粋)

【平成27年11月分】

No.	開催日時	地区からのご紹介	ご意見・ご要望
1	下川沿地区 11月11日 午後6時～ 参加者17人	①浅利家の家臣だった佐藤家は、内村の屋号として、現在で21代目である。	①奴踊りは川口小学校、獅子踊りは下川沿中学校の生徒が踊り手として取り組んでいる。 衣裳等は、補助を受け整えた。 伝承には、保存会の指導者の不足が、大きな課題である。
		②江戸から明治までは、宿屋が4～5軒あったそうだが、現在は屋敷跡も無く、イザベラ・バードが泊ったという宿帳も残っていない。	
		③小林多喜二、安倍弥吉、小林要助、鎌田茂治の碑が建立されている。	②小林多喜二生誕の地碑を遠方から訪ねてくる観光客に対して、石碑周辺や生家に案内板等を整備してほしい。
		④川口獅子踊りは、400年以上前より行われており、昭和15年に一時途絶えたが、昭和49年に保存会により復活している。	③城下町の町割りの名残がある町名を住居表示に変更せずに残して、町名が分かり歴史を感じられる看板を設置してほしい。
2	矢立地区 11月17日 午後1時半～ 参加者11人	①羽州街道の一里塚跡が4箇所、矢立廃寺跡等の寺跡が3箇所ある。 また、各町内には人形道祖神(にんぎょうどうそじん)が祀られる等、県境の要衝の関係で歴史的資源が豊富である。	①羽州街道を案内するにあたり、市道や国鉄跡地において、景観を妨げるものが存在しており、交渉手段や予算確保が必要な整備に対し、市の援助が必要と考える。 また、点在する歴史的資源へ同色、同形等の統一性を図った案内板を設置してほしい。
		②矢立峠周辺には、古い歴史の道(明治新道等)やSL三重連の旧国鉄のトンネル、橋脚が残る。 天然秋田スギを国道から眺められるのは珍しい。	②若い人の流出や高齢化により、獅子の踊り手や厄除けの人形道祖神のわら細工の作り手が不足しており、今後継続していけるか不安である。
		③400年前から師匠から伝わってきた粕田、白沢、松原の獅子踊りや粕田酒こし舞の4つの保存会があり、後継者を育成しながら、活動を継続している。	③トレイルガイドに紹介したルートについて、安全な登山ができるよう整備してほしい。
3	長木地区 11月18日 午後3時～ 参加者16人	①秋葉山の中腹にある沼の窪(ぬまのくぼ)神社には、水が枯れない沼が存在し、東二ツ屋、宮袋町内で旧暦の3月25日に農耕馬を祀る例祭を継続している。	①行政だけではなく、地元において長木溪流の自然を残す会等を発足させ、出来るところからの活動を模索するべきと考える。
		②長木川流域に沿った雪沢地区において、古くから鹿島太鼓を伝統行事で継承しており、一度途絶えたが、有志により復活している。	②雪沢産直前に秋田露発祥の地碑が建立されている。 近くに小さい露の畑は存在するが、訪れたお客が目を引くような形にしてほしい。
		③旅客であった当時の小坂鉄道は、長木溪流沿いで四十八滝や夫婦岩が存在する。 また、窓が額縁になり油絵の中を走っているような紅葉美を誇る名所である。	③長木溪谷は樹海ライン沿いであり、1年を通して自然を楽しむことができ、温泉を含めた観光的要素があることから、景観にも配慮してほしい。

No.	開催日時	地区からのご紹介	ご意見・ご要望
4	二井田地区 11月18日 午後6時～ 参加者12人	①忠犬ハチ公生家への案内板を3ヶ所に設置した。	①他県等から忠犬ハチ公生家へ来る方々に、わかりやすい案内板等を国道や県道脇等に設置してほしい。
		②藤原泰衡(ふじわらの やすひら)の関係で、平泉の中尊寺から蓮の花を株分けしてもらう約束をしている。	②錦神社で、中尊寺から貰う蓮の花を育てたいので協力してほしい。
		③錦神社のお祭り(毎年旧9月3日)には、中尊寺から使者が来ている。	③歴史を学ぶ会等を市内各地で開催してほしい。
		④温泉寺のお経堂は、文化財の価値がある。	④安藤昌益、一関家の歴史も盛り込んでほしい。
5	釈迦内地区 11月19日 午後1時半～ 参加者17人	①温故知新の会で活動している地域の歴史起こしをして、釈迦内の人に釈迦内の事を知ってもらって、歴史の保存や継承の機運を高めたい。	①芝谷地の案内板、トイレ、遊歩道を再整備して、観光に繋がる取り組みをしてほしい。
		②釈迦内地区のご案内地図、パンフレット、唐糸姫伝説等を作成した。	②羽州街道は、萩長森の麓を通っているが、道が悪いので、整備が必要である。
		③羽州街道の7ヶ所に標柱を設置した。	③行政だけではなく、市民の歴史に詳しい人やノウハウをもった人を参画してほしい。
		④大山(松峰神社)のスギ並木や祠は、整備して大切にしている。	④市内の各町内にアンケートをして、意見を反映していくことが必要である。
		⑤実相寺には、北条時頼の彫った釈迦像が祀られている。	⑤範囲が広いので、中間報告で詳しく確認したい。
6	上川沿地区 11月19日 午後6時～ 参加者11人	①山館集落の名前の由来は、浅利則頼の家臣の山館刑部(おさかべ)が、現山館神社の位置に城を構えたことから、名残として付けられた。 神社には大木から彫られた大きな馬の彫刻があり、農業が盛んなため、馬を大切にしていたと思われる。	①根下戸地区は3つの神社があり獅子頭は存在しているが、どのように被って踊ったのか、分からないのが残念である。
		②200～300年の伝統がある池内地区の奴踊り及び獅子舞は、町内の大人の男性のみで八幡神社祭典日の十五夜に途絶えては復活を繰り返して行われていた。 現在は町内のみでは踊り手が不足なため、上川沿小学校の児童が町内の垣根を越えて、活動している。	②復活を遂げた池内町内の伝統芸能は、上川沿地区の方々に感動をあたえており、地区の協力を得てぜひ継承して行ってほしい。 ③佐竹北家の角館より、佐竹西家の大館が石高が多かったことを、この機会に市民が誇りに思えるような計画づくりを期待している。

No.	開催日時	地区からのご紹介	ご意見・ご要望
7	十二所地区 11月20日 午後1時半～ 参加者13人	①老犬神社は、400年前より毎年4月17日に例大祭が開催されている。 また、忠犬シロの物語にあるマタギの猟の免状が巻物として保存されている。 全国各地から愛犬家が参拝してる。	①三哲山と曲田の淡島様は恋中で、昭和40年頃まで淡島様の近くに桜並木があり、青空の下に天女が舞い降り、お参りすれば必ず結ばれる物語を繋いでほしい。
		②三哲神社は、340年前に十二所での事件で亡くなった人物が祀られており、年1回の例大祭のほか、二戸出身であることから現在も交流している。	②市内全域に誇れる歴史的資源が存在しているので、観光バスルートに組み入れる等、市がもっと宣伝すべきと考える。
		③猿間の丹内様(たんないさま)公園を地域応援プランで整備した。 各町内で連携して整備すればもっと魅力あるまちづくりができる。	③各町内にある神社の保存の課題や鳥居をプラスチック製で補修した事例等が参考となった。 地区全体で継続して開催してほしい。
8	花岡地区 11月21日 午後1時～ 参加者12人	①明治時代に鉱床が発見されてからの鉱山文化があったが、建造物等はほとんど残っていない。周りの景色も変わっている。	①各町内の行事等は、この場で全部紹介できないので、改めて取りまとめをしてほしい。
		②鳥潟家や鳥潟会館、庭園、記念碑等の貴重な歴史や建造物がある。	②郷土史会等で本を出しているので参考にしてほしい。
		③5月16日に統一祭典を行っていて、こども神輿等もやっている。	③鉱山文化の歴史を知っている人が少なくなっている。資料や写真は残っているので、まとめて産業博物館等を検討してほしい。
		④各町内ごとにそれぞれ祭りがあり、繫沢地区の活動が盛んである。	
		⑤獅子踊りは、休眠としているが、復活は厳しい。	④花岡城跡等の標柱を設置して、平和記念館までの周遊ルートを計画するのもいい。
小計(11月) 8地区 109人			

【平成27年12月分】

No.	開催日時	地区からのご紹介	ご意見・ご要望
9	比内地域 12月10日 午後1時半～ 参加者20人	①道路事業で、八幡町交差点にあった藁虫山人が作庭した大沢邸の貴重な庭園や立派な蔵が跡形も無くなり、町民の記憶からも薄れてしまい残念である。	①安藤昌益の「自然真営堂」を発見した狩野亨吉は有名で、全国で展覧会が開催されている。生家があった大館において、もっと光を当ててほしい。
		②独鈷嚙子は後継者不足のため、東館小学校のふるさとクラブで募集しているが、時間に限りがあり、技を教えるのが厳しく、比内とりの市等の行事で披露できない。	②学校の授業の一環だけでは、子供のみの活動となるため、親や青年団を抱き込んで、興味を持てるよう、地域の機運が高まる取り組みを実施していただきたい。
		③扇田神明社祭典は、再来年で650年を迎えるが、若い世代の関心や夜店の賑やかさがなくなる等、祭りの存続が厳しい。 将来の地域のまとまりが不安である。	③片貝家ノ下遺跡が注目を浴びているが、1100年前の十和田噴火のシラス灰の30mの断面が、独鈷の県道脇に存在しています。 今後も歴史の宝物が、たくさん出てくるのを期待している。
		④神明社に明石文治が、扇田に道場を開設した当時のいきさつを記した主文がある。	

No.	開催日時	地区からのご紹介	ご意見・ご要望
10	真中地区 12月11日 午後5時半～ 参加者12人	①鹿角街道は、十和田噴火の泥流が流れた位置に存在していて、シラス台地による恵みで良質なお米ができる。 板沢一里塚、三浦のけら木森一里塚は、一対で存在していて、貴重だったが、現在は板沢のみ一対で残っている。	①観光客に対して、地域の方が積極的に案内や説明することが、一番の観光PRとなる。 トイレや休憩所等を地域の力により、管理することで愛着が高まると思う。
		②出川のケヤキは、樹齢1100年で地区の御神木として、現在も若い世代が中心となり、しめ縄作り、お祭りも続けていて、町内のまとまりが保たれている。コブの形が乳房に似ており、女の神様を祭ってるのは珍しい。 板沢八幡神社、板子石神社のケヤキとは兄弟分である。	②戊辰戦争で戦死し埋葬されていた所の墓石がいつの間にか無くなっていた。無くなれば、記憶から消えてしまう上、言い伝えが出来ないのが残念である。
			③施設は、年月を重ねるごとに補修が必要となってくるので、地域応援プラン事業等の支援を検討していただきたい。
11	田代地域 12月14日 午後1時半～ 参加者31人	①田代岳は県立自然公園に指定され、山頂の田代山神社には、白髭直日大神(しらひげおのおのおおきみ)が祀られ、薬師山も兼ねており、アメッコ市の飴は薬として伝わっている。半夏生に行われる作占いは、一文銭を付けた笹が、池唐に沈む具合をみて稲の出来を占っている。	①田代岳、雷岳(らいだけ)、烏帽子岳(えぼしだけ)の三連山に全国から多くの登山者が来る。宇宙技術を支えるロケット燃料燃焼試験場や長慶金山も周辺にあることから、登山口へのアクセス道の整備、山頂への簡易トイレの設置を検討してほしい。
		②代野番楽は290～300年前に旅芸人より伝えられ、昭和35年に休止、48年に保存会を結成し復活したが、少子高齢化で伝承に苦労している。 代野ニッキは新しい木、めっき(滅鬼)のなまりで、村で悪い病気がはやった時に始まり、県内で代野のみ継続している。	②坂地地区には、煉瓦工場が存在していたが、名残は早口駅の脇にある油庫だけ。 地域の活性化に大きく関わった田村鉄工所跡も保存や標識を検討してほしい。
		③蛭沢(ひるさわ)獅子踊りは、250年前より五穀豊穰、無病息災のために始まり、8月13日に奉納している。 越山地区の協力も得て踊り手不足を解消し、活動を継続している。	③早口貯木場は、かつて日本一の材木貯木量を誇っていた。 森林軌道は、田代全域を網羅する形で整備されていた事について、記録として残してほしい。
		④山田獅子踊りは、佐竹公を家臣が慰めるための奉納とされるが、大火により文献が無い。 6年前に東京在住の方も含め六本木で披露し、3年前には新たな演目を復活させた。	④高陣場から見下ろすと羽州街道や戊辰戦争をしのぶ事ができることから、地域の力を借りて散策路を整備して欲しい。 矢石館遺跡から出土した石棺は、県立博物館へ保管されているが、発掘箇所は現在、田んぼで1枚の看板のみなので検討してほしい。

No.	開催日時	地区からのご紹介	ご意見・ご要望
12	旧市内 12月16日 午後1時半～ 午後6時～ 参加者31人	<p>①徳川家康が愛読した吾妻鏡(あづまかがみ)によると、源義経(みなもとのよしつね)を自害に追いやった藤原泰衡(ふじわらのやすひら)が源頼朝(みなもとのよりとも)から逃れて、河田次郎を頼り、辿り着いた贅ノ柵の正確な場所が認定されていない。 平泉の藤原家の滅亡により、公家政治から武家政治へうつる舞台となった大館比内は、日本の通史において重要なターニングポイントである。 鎌倉幕府から慶長3年まで、甲斐国の浅利氏が治めることになったが、比内浅利氏と檜山安東氏との間で、おなり騒動が起こり、五大老五奉行で評定が行われたことは、後に起きた関ヶ原の戦いの東西の色分けに通じている。</p>	<p>①大館で生まれ育った偉大なる先人により、歴史や建物が構築されたことから、顕彰館の整備を検討してほしい。</p> <p>②石田ローズガーデンは、日本知識層に影響を与えた狩野親子の生家跡で、全国的に有名なため、偉業を学ぶフィールドワークとして整備してほしい。</p> <p>③神明社祭典は、9月11日に開催しているが、平日だと動員数が少なくなるため、土日の開催及び祭典に参加しやすい地域環境づくりを目指してほしい。 各町内の山車は、老朽化が著しく維持管理費がかかるため、継続できる支援体制の整備をしてほしい。</p>
		<p>②先人を顕彰する会は、大館で生まれ、世のために自分の生涯を注いだ3大先人の安藤昌益、狩野亨吉、小林多喜二を顕彰するために発足した。 文化、芸能、スポーツ等で活躍した258名の先人を顕彰し、大館の人物人名事典を刊行する等の活動をしている。</p>	<p>④城下町の名残がある町名の由来が分かる説明板があれば、身近に歴史を感じられ、また愛着がわくので、城址公園の整備と関連づけてほしい。 点在する歴史的資源を桂城公園から徒歩で散策できるようにネットワーク化してほしい。</p>
		<p>③大館神明社祭典は、1675年に古神明社の祭典として、旧暦の7月30日夜宮、8月1日例大祭みこし巡行、8月2日湯立の3日間でしたが、明治43年からは、明治14年9月11日の明治天皇巡幸にあわせ、9月11日の例大祭開催となり、現在に至る。 以前は、高さ3～5m程の鉾であったが、道路の電線により通れなくなり、現在の町内の囃子山車の巡行となる。 山車運行の安全を図るため点検をお願いしているが、台車が古い等年々維持管理費が嵩んでいいうえ、若手の参加が減っている。</p>	<p>⑤大館に来れば、天然記念物である秋田犬に触れられると期待して、全国から来る観光客が多数いる。秋田犬保存会と連携して、集客に繋げてほしい。 高速交通網や情報伝達が整備されていることから、街の観光案内の拠点づくりを期待する。</p> <p>⑥先進地の事例や観光客の意見を参考にし、外からの目線でアイデアを取り入れることにより、大館の良さを実感したり、新たな発見に繋がる。</p>
		<p>④大館囃子は、演奏者が少なくなったことから昭和38年に保存会が発足し、神明社祭典前には練習会や各講への指導を継続し、平成13年に市無形文化財に指定された。 近年は保存会の会員が少なく、市内の他行事への参加は厳しい状況である。</p>	<p>⑦大館は、鉱山や林業により繁栄したことから、閉山等により人々の営みが無いので、歴史的風致には該当しないが、若い世代に受け継ぐべきと考える。</p> <p>⑧天然記念物のザリガニ生息地も宅地化により絶滅が危惧されていることから、大館が誇る大事な資源として保存を考えてほしい。</p>

No.	開催日時	地区からのご紹介	ご意見・ご要望
13	雪沢地区 12月16日 午後6時半～ 参加者9人	①鹿島祭りは、旧暦6月1日に無病息災のため藁で作った人形を舟に乗せて流す。 祭りの時にたたく鹿島太鼓は、地区の囃子芸能で、現在は小中学生に伝承している。	①樹海ライン沿いには、針葉が黄色いアオヤジロの木、大明神の明神岩等風景を楽しむポイントがあるので、案内板の設置や、観光バスが停車できるスペースがほしい。
		②雪沢地区の各集落の入口に鎮座する道祖神は、木彫りで造られ、肌が赤く塗られているのは、全国的にも珍しい。	②鹿島太鼓の膜が破けているが、張替には費用が高いため修復できず、練習用にも使用できない状況が続いている。 また、羽保屋山の山頂神社にある掛け軸も傷んできているので、支援策を検討してほしい。
		③羽保屋山の山頂からは、市街地が一望できる等、市民には知られていないが、全国から登山者は訪れている。	
小計(12月) 5地区 103人			
合計 13地区 212人			

『歴史まちづくり』に関するアンケート 収集結果

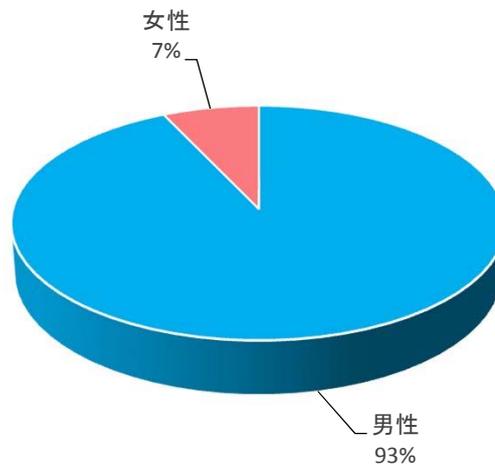
(1)実施期間 平成27年10月24日 ～ 平成27年12月16日

(2)実施方法 産業祭、各地区座談会等において、アンケートを実施。

■コメント総数 199人

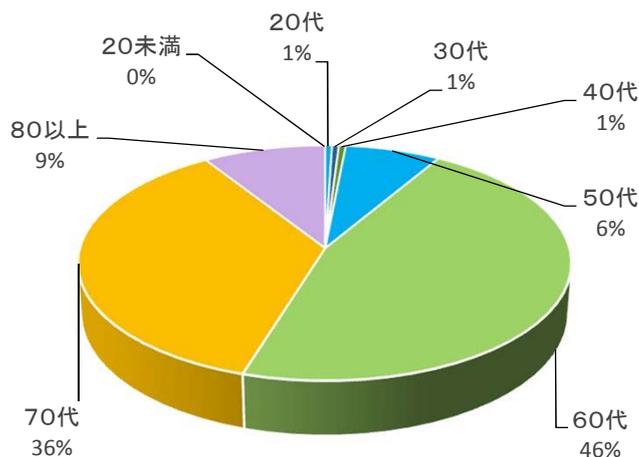
1. 性別

	人数(人)	割合(%)
男	185	93%
女	14	7%



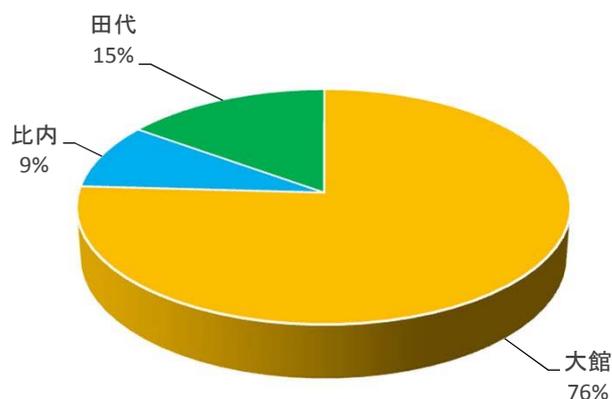
2. 年齢

	人数(人)	割合(%)
20未満	0	0%
20代	1	1%
30代	1	1%
40代	1	1%
50代	14	6%
60代	92	46%
70代	72	36%
80以上	18	9%



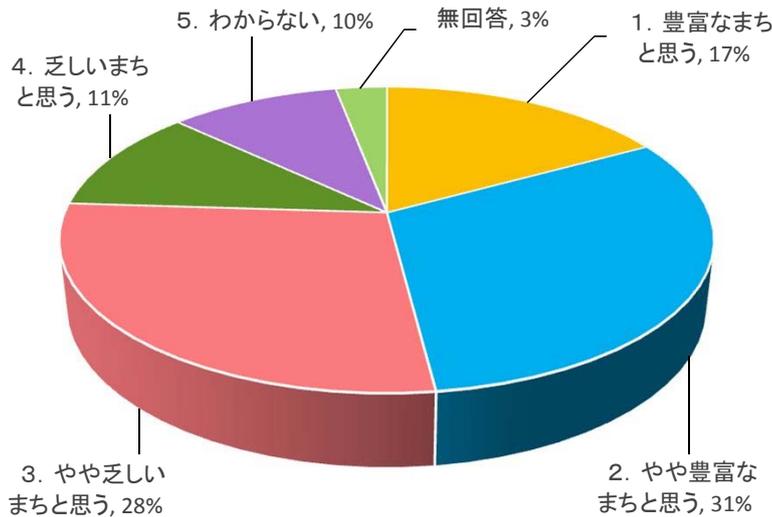
3. 地域

	人数(人)	割合(%)
大館	151	76%
比内	18	9%
田代	30	15%



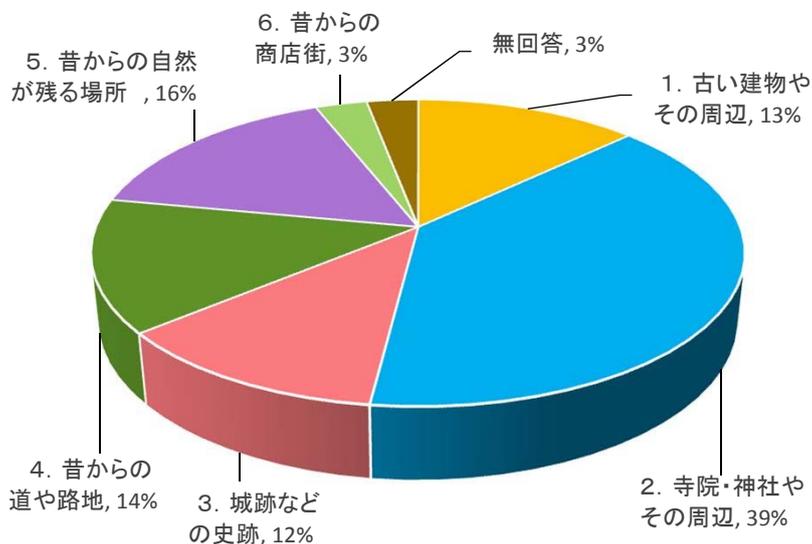
問1 あなたは、大館市は歴史的な資源が豊富なまちだと思いますか。
 あてはまるもの1つに○をつけてください。

内容	人数(人)	割合(%)
1. 豊富なまちと思う	33	17%
2. やや豊富なまちと思う	62	31%
3. やや乏しいまちと思う	55	28%
4. 乏しいまちと思う	22	11%
5. わからない	20	10%
無回答	7	3%



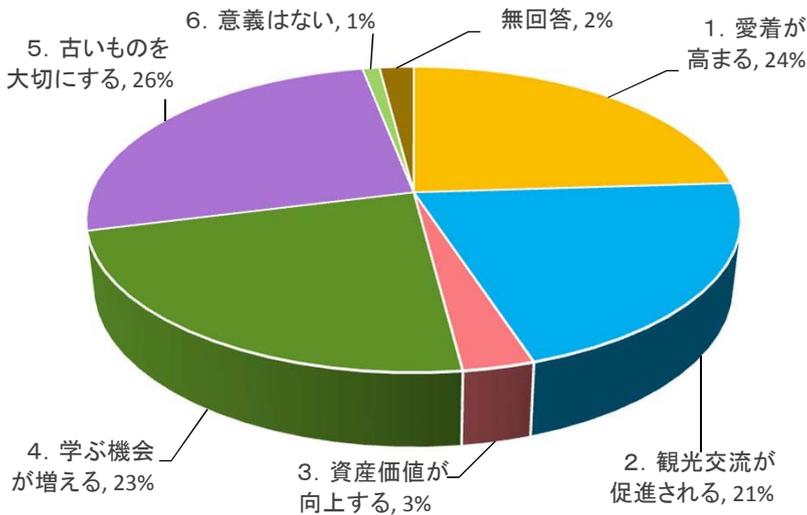
問2 あなたがお住まいの地域において、歴史が身近に感じられる場所は、どのような場所ですか。
 あてはまるものすべてに○をつけてください。[複数回答]

内容	人数(人)	割合(%)
1. 古い建物やその周辺	49	13%
2. 寺院・神社やその周辺	145	39%
3. 城跡などの史跡	47	12%
4. 昔からの道や路地	53	14%
5. 昔からの自然が残る場所	60	16%
6. 昔からの商店街	12	3%
無回答	12	3%



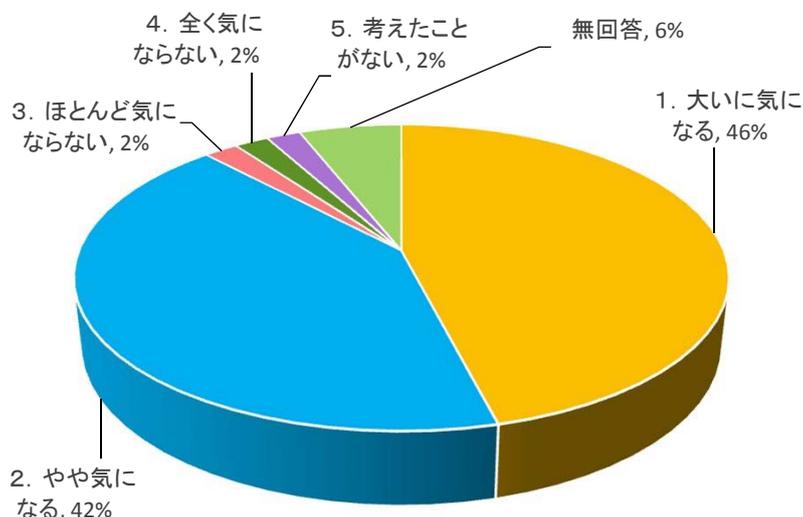
問3 あなたは、歴史的な地域資源を活かしたまちづくりには、どのような意義があると考えますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。[複数回答]

内容	人数(人)	割合(%)
1. 愛着が高まる	117	24%
2. 観光交流が促進される	103	21%
3. 資産価値が向上する	13	3%
4. 学ぶ機会が増える	114	23%
5. 古いものを大切にす	126	26%
6. 意義はない	3	1%
無回答	5	2%



問4 大館市の城や神社、仏閣などの歴史上価値の高い建造物や、工芸品や祭礼行事などの伝統を反映した人々の営みが減少していくことをどのように思いますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

内容	人数(人)	割合(%)
1. 大いに気になる	92	46%
2. やや気になる	84	42%
3. ほとんど気にならない	4	2%
4. 全く気にならない	4	2%
5. 考えたことがない	3	2%
無回答	12	6%



大館市の歴史上価値の高い建築物、樹木、文化、風俗・慣習などについて、未来に残すべきものを
問5 ご自由にお書きください。なお、既に失われた、又は失われるおそれがあるもので、お気づきの点があれば、ご自由にお書きください。

自由記入欄に寄せられた主な意見

①神社、仏閣について

1	各地区にある神社、仏閣は保存すべき。
2	神社、仏閣は数多くの伝説や由来が残されているので、調査してほしい。
3	八幡神社、大館神明社、愛宕神社(あたごじんじゃ)、松峰神社、雪沢神社、大日神社の保存。
4	八幡神社と周囲の樹木、北側流域が一望できる。
5	山館部落の八幡神社の歴史を調査してほしい。
6	老犬神社の社殿及び由来の継承。繋沢の大国主神社の保存に努めてほしい。
7	錦神社(にしきじんじゃ)と西木戸神社(にしきどじんじゃ)は、物語性があるので付加価値を付けて環境整備してほしい。
8	神社の維持管理が人口減少で危ぶまれていて、その対策に苦慮している。

②建造物について

1	桜櫓館の保存。
2	鳥潟会館の保存。鳥潟会館の維持管理を継続的に実施してほしい。花岡平和記念館の保存。
3	松下村塾の保存。石田ローズガーデンの保存。木村泰治宅の保存。北鹿ハリストス正教会の保存。
4	旧正札竹村の有効活用。例えば、有料老人施設としての活用。

③民俗芸能等について

1	集落に伝わっている獅子舞、やっこ踊り等の継承、保存。地域の祭りの行く末が心配。
2	獅子踊り、からからんず等の昔からの伝統文化の保存。郷土芸能等のDVD化。
3	大館ばやしの保存。神明社祭典を一神社の祭りではなく、大館の祭りとして、盛り上げてほしい。
4	比内、花矢、田代の祭りや踊りの保存。独鈷ばやしの継承、保存。
5	松木や白沢の獅子踊りの継承、保存。
6	池内のやっこ踊りを続けていってもらいたい。
7	矢立地区の400年の伝統の粕田、白沢、松原の獅子踊り、粕田酒こし舞を保存してほしい。
8	代野番楽、蛭沢の獅子舞、粕田の獅子舞等の各地域に伝わる芸能を残すように。
9	伝統芸能を継承するには、人材不足で困っている。
10	踊りの内容が、伝承されていない所がある。どのように継承していくのか考えていく必要がある。
11	各地にある道祖神の継承。松峰と長面のニンギョ様の継承。
12	厄除けの人形祭は、作り手不足で維持していくのが困難。唐松構も減少していて、継続が大変。
13	曲げわっぱの継承、保存。大館曲げわっぱ職人の育成。田代の樺細工、カヌー作りの継承、保存。
14	羽州街道の早口川の徒渡りは、歴史的継承行事として素晴らしい。
15	三社祭(太平山、田代山信仰)は、130年継続されている。懇親会が当番制で行われている。
16	学校の校歌と応援歌。地区の方言。秋田弁、大館弁。年祝いの行事が明治時代から続いている。

④樹木、名木、名園等について

1	市の銘木、庭園の保存。貯水池周辺の一萬本桜は、もっと手入れをするべき。
2	桂城公園の柳、御成町児童公園の柳、有浦観音堂のイチョウ、十二所の天空の松、松峰神社の杉並木、花岡の大国主神社の杉、岩神貯水池の桜の保存。
3	東台～長根山のポプラ並木、東中グラウンド側のポプラ並木、太田通りのケヤキ並木、大滝温泉駅前の桜並木、長木川堤防の桜等の保存。
4	浄心寺しだれ桜、信正寺のイチョウの木の保存。秋田杉の保護、指導、援助。
5	幸町の桜並木、樹海ドーム周辺の語らいの森及び桜並木の保存。
6	才の神町内のイチョウの木は、調査に値する。
7	出川のケヤキの木の保存。小袴の和田家のツガ、黒松の保存。
8	出川のケヤキの木は、休憩所等の維持管理が不十分となっている。
9	矢立峠の秋田杉の保存。大山の神社と杉並木の保存。

⑤桂城公園について	
1	桂城公園とその付近一帯の整備。
2	大館城の内堀の保存、整備。桂城公園に大館城を復元してほしい。
3	桂城公園だけではなく、田町から川原町など、もっと広く整備してほしい。
⑥天然記念物について	
1	天然記念物の保存。
2	秋田犬の保存。比内鶏の保存。日本ザリガニの保存。芝谷地、風穴の保存。
⑦史跡等について	
1	片貝遺跡の保存。小坂鉄道軌道跡の利活用。石碑は風化が著しいので、案内板が必要。
2	温泉寺の安藤昌益の墓、碑、狩野父子顕彰碑、小林多喜二文学碑、生誕の地碑の保存。
3	安藤昌益、狩野亨吉、小林多喜二等の顕彰、史跡保存にもっと力を入れるべき。
4	北鹿ハリストス正教会の山下りんの聖像画に光を当てて欲しい。宗福寺の円空仏の保存。
5	板沢の一里塚の保存。一関家の蔵の保存。
6	金山墓地の保存。昔の墓地が多数あるが、失われている。わかるようにしてほしい。
7	矢石館遺跡は田んぼで、跡地が看板のみで残念。看板を新しくしてほしい。
8	旧道の別所～尾去沢、旧鹿角街道、田代～山田、沼館～長瀬(羽州街道の脇道)の検証。
9	矢立峠散策路及び道の駅の整備。花岡事件関連資料、鉱山使用後のダム跡地等の保存。
10	戊辰戦争において、大館・扇田神明社付近で戦死した県外鎮撫軍(ちんぶぐん)兵士の墓の保存。
11	早口駅裏側にある高陣場は、戊辰戦争の激戦地として知られ、誰もが慣れ親しんできた早口公園でしたが、現在は景観を損ねてみすばらしいので、樹木等の整備をしてほしい。
12	旧田村鉄工所事務所は、地域の歴史において価値が高い。早口駅のレンガ油庫は、地元の土を使っているので重要。
⑧その他	
1	建築物、風俗、慣習等は、未来に残すべき。地域の芸能文化は、地域活動の指導者と連携する。
2	建造物、樹木を残したい。文化、風俗は廃れたものが多い。今あるものを守る。
3	すべて残すべき。失われたものは復元・顕彰し、失われるおそれのあるものは、速やかに対応する。
4	価値が認識されているものは、保存に努め、失われたものでも必要ならば、復元、修復に取り組む。
5	地域の長老と言われる方に聞き取りをして、失われるおそれがあるものを確認するべき。
6	広報等で知られているものの他に身近に地域にあるものを掘り起こすことが必要。
7	大館の歴史を各地区を巡回して、もっと勉強してほしい。標識だけで、整備されていないものがある。
8	大館駅前を再開発するときハチ公像のスペースを広げて、もっと安らげる空間にするべき。
9	過去、現在を知り、将来に向けて、地域にある石碑や神社等を継承する人材の育成や組織が必要。
10	歴史的な建物は、ほとんどないが、過去の歴史的史実は、子供たちにも学んでほしい。
11	昔からの町名が残っている。集落にあった屋号。地域名や町名の由来。きりたんぼ等の食文化。
12	町名、安藤家。歴史上の標識の整備、羽州街道の地図入り説明板、吉田松陰が逗留した家への説明付案内板等の整備。失われたものが多い。軌道や鉱山関係等。
13	祭囃子と庶民のくらしを無形文化財に形成する取り組みをして、地方再生に結びつける。文化財保護のチームだけでなく観光課、教育委員会と連携を強化すること。
14	羽州街道、安倍良宗から藤原泰衡の平泉伝説、十和田噴火と八郎太郎伝説、浅利氏と佐竹家の武家文化、城下町の成立、近代の大館、鉱山の町の検証。
15	明治天皇行在所の解体は残念なので、同敷地にある標柱や吉田松陰遊歴碑等は保存してほしい。
16	中野の昔っこ、明治期の文化人、歌人、教育等の素晴らしい人たちの掘り起しが必要。
17	浅利氏から佐竹氏に至る城主の変遷、大館の中心地の変遷がわかるような一連の表示、施設を大切にしてほしい。独鈷の浅利氏の居城も歴史的価値があり、さらに独鈷城の出城だった西館や山田等、各地との歴史的なネットワークもある。
18	早口地区は、スゲ笠作りの材料となるスゲの産地であったが、今はそのスゲを取る者もおらず、失われた伝統の一つと考えます。早口小学校では毎年、大名行列の早口川徒渡りを実施していますが、スゲ笠をかぶった行列の実施等のために、スゲ笠作りの文化を再興したい。
19	市内に残る古い住居(玄関に鳥の彫り物がある)の保存。細く曲がった旧道、生垣、古木の残る屋敷、地域の祭り、桂城公園から八幡神社までの間に残る古い家や庭、林、樹木。

問6 歴史上価値の高い建造物を保存し、未来に継承するためには、所有者だけでは維持できない場合があります。そのような場合、どのように取り組むべきだと思いますか。ご自由にお書きください。

自由記入欄に寄せられた主な意見

①行政の支援等

1	市の補助及び町内の保存努力、地域の協力。
2	市が積極的に関わりを持っていくこと。歴史上価値の高いものは、公的に保存すべき。
3	行政の適切な取り組み、援助や指導、助言が必要。固定資産税の減額等の補助。
4	行政の協力、バックアップがないと維持していくのは厳しい。
5	国の財源や市の補助等を活用して、保存・継承に支援してほしい。
6	一定の予算での買い取り、助成が必要。修繕費や点検、助言は公共団体。
7	管理や維持費の問題がある。公費の投入で維持すべき。
8	重点支援を受けられるように頑張してほしいし、市としての対応策を講ずるべき。
9	リストアップして、価値をよく説明して保存をお願いする。管理費用の一部は市が負担する。
10	歴史まちづくりによる補助制度を考えるとよい。
11	長い期間を考えると民間では無理なので、重要度の高いものから公的な管理に移管する。
12	市が援助して、観光地として収入を得ながら維持していく。
13	維持費はもとより、保存の対策や工夫、周辺の環境整備が必要。行政が率先して取り組むべき。
14	登録、認定制度を利用。市独自の指定のありかた等、もっと柔軟なルールがあってもいいのでは。
15	いろいろな提言のなかで、限られた財源の振り分けが問題。

②地域や町内の協力、ボランティア活動等

1	地域や町内の協力が鍵となる。地域全体で取り組むべき。市民の協力が必要。
2	町内会に相談しながら、市の補助で保存してほしい。ボランティア等で出来ることから始める。
3	地域の方への働きかけ。町内会等で維持管理をしていく。
4	多くの補助は無理なので、ボランティア援助を手厚くすることが重要。イベント、清掃、補修など。
5	住民の意識を高めるため、地域で努力すること。その上で周りに協力してもらおう。自主的取組が中心。

③寄付、募金等の活動等

1	行政が積極的に協力し、寄付を募る。寄付者の集いを開催する。
2	篤志家(とくしか)による献上金を利活用すべき。
3	募金活動等をすすめる。地域の賛同を得て、寄付を募る。市民からの寄付も募る。
4	所有者に寄進してもらい、その代わりに建造物に所有者の名を残す。
5	寄付の場合は、検討すべきだが、税金は使わないでほしい。

④保存会、専門機関、NPO等の設立等

1	法人などによる管理。指定管理者に委託する事も必要。
2	NPOを設立して、支援する会等の民間の力を活用する。保存会を組織して取り組むとよい。
3	保存に意欲のある団体等で、継承できればよいが、難しい場合は、市のバックアップ等が必要。
4	公的支援が必要。協議会等の維持継承するための検討をする組織が必要。
5	公的機関による指導と援助。指導、援助できる団体、機関等の育成。
6	専門機関を設けて、行政が積極的に支援する。保存会等を設立して、市が助言・助成してはどうか。
7	学校、教育委員会、PTA、まちづくり協議会等が協力し合って実行組織を立ち上げることが必要。

⑤その他	
1	保存や継承は、所有者だけではできない。行政に頼り過ぎてもいけない。市民が価値観を共有して、知恵と少しの財力を供出して保存していくべき。
2	行政・地域が感心をもつためのアピールの機会が必要。各地域での意識高揚に努める。宣伝する必要がある。
3	歴史的価値のある建造物の所有者を、市民がどの程度理解しているのか。公費の投入は、難しいのでは。
4	絵画、写真等の展示会を開催して、市民に建物を見せよう。定期的には大工さんに点検してもらおう。
5	鶴岡市の致道博物館を参考にする。移転などでまとめて、維持管理していく。
6	価値の認識や保存の意識を確認して、有効な保存となるように支援していく。
7	地域と行政が知恵を出し合う組織づくり。子供から高齢者までの生涯学習としての位置づけ。
8	地域が先頭に立ち、行政がバックアップするシステムが必要。
9	次世代に継承する話し合いがないのが現状。各地区で座談会をして結論をだしてほしい。
10	若い人達に大館市に残って安心して仕事をしてもらう環境をつくって、その若い人達と歴史まちづくりを作っていくのがいい。
11	市に寄贈していただき、管理するのがよい。ふるさと納税の事業項目にして、寄付を募る。
12	ふるさと納税のような、ふるさと保存条例を制定して、市の内外から支え合うしくみが必要。
13	調べてから、残すかどうかを考えてほしい。残す価値の判断をするべき。
14	歴史まちづくりの先進地の事例を参考にする。
15	行政と地域住民が中心となって、市民を巻き込んで取り組んで、市民に伝えて関心を持ってもらう。
16	展示会やイベント等を行って、建造物をPRする。維持への助成会が必要。
17	由来の内容を検討して、継承可能のものについて、市の指定文化財として保護してほしい。
18	地域住民、地元企業、行政が三位一体となり、相互協力体制を作り、運営、管理する。
19	行政と地域の方々や所有者と話し合いをするべき。後継者の育成等に努めてほしい。
20	行政が先に立って、若い人たちに教える継承活動を行う。イベント的な行事を行う資金を集める。

問7 大館市ならではの『歴史まちづくり』の推進に関して、ご意見やご提案(アイデア)がありましたら、ご自由にお書きください。

自由記入欄に寄せられた主な意見	
①ご意見・ご提案	
1	歴史認識を高めることが必須。現存する史跡を洗い出して、標識、標柱を設置していく。歴史を身近に感じられるようにする。
2	中、高、大の教科書、歴史年表に記されている大館の先人は、安藤昌益、狩野亨吉、小林多喜二の3名です。この人物を観光、修学の招致に活かして、全国的な大館の売りにしてほしい。
3	大館の歴史上の人材をもっと注目させるべき。先人顕彰会等を充実させるべき。
4	町名の由来を記した看板を整備して、市民はもとより観光客にもわかるようにして、アピールする。羽州街道を分かりやすく整備する。
5	各地区ごとに実行委員会を組織して、代表者による情報交換会、マップ及び案内書作成、案内ガイド養成、自転車の貸し出し、観光客誘致活動。
6	歴史まちづくりに関するキャッチフレーズやキャラクターで、市民の意識を高める。
7	旧市内中心だけの視点でなく、広範囲に取り上げてもらいたい。この後の観光につながる企画・事業を大切にしてほしい。米代川流域一帯の歴史まちづくりが必要。
8	先祖の生活や交流等を知るうえで大切なことであるが、観光面での資金収入を考えないと維持・継続に無理がくるのでは。
9	関連する町内会、歴史研究会、観光関係、農林業関係、工芸品関係等の方々と市民、行政の座談会を開いてみては。団体に関しても偏らないようにいろいろな方面の方々に参加を依頼してほしい。
10	他の地域に比べると歴史的なものがないので、市民の関心が薄い。より多くの市民の関心、協力を得るために取り組みをもっと強力にすべき。
11	物語があるとさらに想像が膨らむので、宿泊施設等に物語等の案内リーフレットがあるといい。
12	矢立峠の散策会は、年々参加者も増えて、歴史の道と天然杉、旧国道と旧国鉄の遺構など好評だが、景観上問題になっている矢立温泉上の産業廃棄物らしきものの撤去、整備が必要。
13	建造物だけでなく、それを取りまく環境(街路樹、街灯、車歩道間の緑化等)の整備もしてほしい。桂城公園の整備を全体的に見直してほしい。歴史的風致を中心として景観が美しくなければならない。
14	もっと早くこのような取り組みがあれば、よかった。負の歴史にロマンがある。奥州藤原氏終焉の地、浅利氏、戊辰戦争激戦地など。大館叢書(そうしょ)が参考になる。大館八景等。
15	安藤昌益、小林多喜二、花岡事件は、語り継がれるような配慮をしてほしい。
16	狩野亨吉は、建物もあって価値がある。大館の人としてのアピールが必要。
17	田代地域の縄文遺跡、農作業史跡など身近な歴史が沢山ある。地域住民の理解・協力を得て後世に引き継ぐことが現世代の責務である。
18	きりたんぼ等の食文化・秋田杉による曲げわっぱの匠・アメッコ市等の歴史的行事・鳥潟会館や秋田犬等の歴史的物語の素材・鉄砲場や三ノ丸、商人留等の地名に由来する物語を加味して、由緒ある神社・仏閣・建造物、更には、片貝遺跡までロマンを遡らせれば。
19	文化財を有機的に結び付けて、地域住民が足を運べる形態が理想的。文化財に触れるコースを選定して、教育に取り入れることが大切。地域住民のための文化財保護を検討してほしい。
20	知ること、知らせることから始める。歴史的に大切な事に目を閉じて、関心が無くなるのが困る。
21	風習や慣習というような言い伝えは、高齢者に限られるため、記録しておかなければならない。各地区でのお話会を開催してほしい。
22	市民に興味を持ってもらうようにアンケート等から出発するのが良い。各地区からの感心をもってもらおう勉強会があってもいい。
23	史跡をもっと大事に手入れして保存し、案内板、史跡マップ等をもっと整備して、観光案内コースとして、分かりやすく、訪問しやすくする。曲げわっぱ体験工房にもっと市でバックアップしてほしい。
24	歴史まちづくりについて、全然イメージできない。一時的なものにならないか心配。財政面の問題で、続けていけるのか。
25	歴史的価値のある建造物は、いくつかあると思うが、それを含む地域となるとインパクトに欠ける。あまり範囲を広げず、焦点化すること。歴史まちづくりの先進地域等の紹介をしてほしい。
26	神明社の神殿の後方の森と松下村塾を一体化した整備が有効。
27	道端の神社の由来、起源を調べる。坂のある町なので、坂の名称と立札を整備する。
28	祭ばやしと庶民の暮らしを国の無形文化財にする取り組みをして、地方再生に結びつける。
29	鉾山等の史跡をめぐる機会をつくる。社会教育の中で、教育をして学んでもらう。
30	道路周辺の美化、日本古来の花等。昔の門の復元。秋田犬の宣伝、常陸大宮市との交流等。

①ご意見・ご提案	
31	歴史や文化を知っている人、地域の長老から話を聞くべき。多くの知恵者を集めたプロジェクトの立ち上げが必要。後世に引き継ぐことは、大事な施策である。
32	歴史を掘り下げて理解すること、その存在意義を持たせることで長く続けることができる。学習することの大切さ。地域住民から活動を広げていく。小・中学校の時に学ぶ機会を増やす。
33	歴史まちづくりをどのように発信して、人を呼び込むかが大変な事と思います。市外の人に来てもらうために、整備して、宣伝に力を入れるべき。
34	大町を中心とした交通網の充実で、人的交流が始まっている。
35	扇田神明社の祭典や明治の蓑虫山人の足取りをたどるものいい。
36	旧正札竹村の有料老人施設として、再活用手段も有ると思う。地元業者だけでなく、広義に広告して目的を計る。
37	地域の伝統文化を再興する事を通じて、子供達が地域の歴史を見直す機会を築く事と地域文化を守る事につながるのではと思います。
38	郷土史等の資料を各図書館に充実させてほしい。年代ごとに歴史と人材の功績等を加味したものを作成する。もっと立派な郷土博物館、顕彰館がほしい。
39	市役所は別の場所に建設して、一部を管理施設とし、公園整備を充実させ、ハチ公、曲げわっぱ等を集めた文化的施設を後世へ引き継ぐべき。
40	中世、近代、現代までの農業で、稲作りは大切な歴史の流れがあるので、未来の人々に伝えていける場所がほしい。
41	戊辰戦争の跡をたどるような整備ができればよい。片貝家ノ下遺跡を観光につなげてほしい。
42	老犬神社は、2020年に創設400年祭の予定なので、継承や保護等の方策について、ご指導、ご協力をお願いします。
43	各地域で絞り込みをして、検討する。周辺地域との連携を図る。大館郷土博物館を大館工業高校の跡地利用として、移転する。
44	歴史上の建造物についての提案を公開して、市民の意見、希望を取り入れてほしい。管理や維持費の問題がある。地域、町内、集落の真剣な取り組みが必要。
45	宗福寺に円空仏といわれる本像がある。円空は、400年も前に秋田を通り本像を残している人で、評価の高い仏師です。
46	田代岳、長慶金山の史跡の詳細な調査、道路網の整備など多額の費用がともなうので、国・県などの理解と協力が必要。田村鉄工所の古い事務所を保存してほしい。
47	福井市では、城跡に県庁や市役所があり、市民の誇りになっているので、大館市も学ぶことが必要。
48	良い取り組みだと思うが、価値の高いものが存在するのか疑問がある。時間をかけて、各町内の歴史を掘り起こしてみる必要がある。アンケート結果を参考にして、進めてほしい。
49	多くの伝承芸能が集落にあると思いますので、市が調査する機会をつくり市民へ紹介してほしい。広報等で、郷土の伝承芸能の紹介をしてほしい。
50	アメッコ市、大文字おどり、神明社祭典の継承する事業、食文化のきりたんぼも必要。
51	各地域の歴史を掘り起こして、先人の考えや行動を学んで、将来あるべき大館像を構築する。大館は、将来どうあるべきかという理想像を構築する為の歴史まちづくりであってほしい。
52	茨城県常陸大宮市の旧部垂村との関係について、正しく調べてほしい。樹海ラインを整備して、長木川溪流の観光開発につなげるべき。
53	地域の誇りの再発見につながる取り組みをしてほしい。古い写真を広い地域で探すと、資料として貴重なものが見つかるかも。有形のものだけではなく、無形のもので貴重なものがあるのでは。
54	新庁舎を城風にして、桂城公園を城と一体になった公園に。城址に図面、説明、案内図等の詳細な看板を設置しては。神社の歴史も古いので、今後の推進に取り入れてほしい。
55	伝統が本当に史実に基づく事なのか、もっと深く読み解いて、地域の原点を知るのもいいのでは。
56	小さく目立たない伝統芸能でも長く続いているものにスポットを当てて欲しい。計画策定後に市民の関心と理解が少しでも深まればよい。
57	行政主導で行くと継承が難しいと思うので、市民中心に意識や意欲が盛り上がってくるように努める。子供や若い世代を巻き込む必要がある。学校の総合学習と連携して、地元学の活動をする。地域ボランティアと一緒に歩いて、発見したものをマップにまとめる等をして、地元理解と愛着を深める。